

凡例	学年
色	1
色	2
色	3
色	4

部門 教養・ 専門	領域	ナンバリング コード	授業科目	ナンバリング構成				学位授与方針			教育課程編成方針				備考			
				学部・ 学科	学 年	部 門 へ 教 養 ・ 専 門	領 域	科 目 番 号	①幅広い教養 と語学力による 広い視野と国際 的な視点、高い 倫理観による 社会の持続発 展に資する行 動と他者との協 同的な振る舞 いを見極める	②材料開発に 必要な科学、工 学、技術の基 本事項および 社会における 諸問題の解決 のために活用 する	③生涯にわたり 主体的に学び、 自立して探求す る	1 教養教育課程で は、人文・社会・語 学、体育等の科目 からなる教養教育 科目群を体系的に 構成する。講義、演 習、実習、実務等 の多彩な授業実施 方法を準備すること で、学生は、様々な 価値観に触れ、国際 的な視野を涵養し、 物事を多角的にと らえる資質・能力 を身に付けることが できる。さらに持続 的な社会発展に向 けた行動し、協同的 な貢献をできるように する。	2 専門教育課程では、 はじめに、数学、物理 学、情報技術、技術者 倫理等からなる理工 学の基礎科目群を講 義、演習、実習等の 方法で体系的に修得 し、続いて、応用数学 、電磁気学、材料科学 等の導入科目群に入 門し、最終的に、そ れらの科目群を礎に した、学部の専修科 目群を身につける。 一連の科目は、授業 実施方法として、講 義、演習、実習、実 務などの最適な形態 で行われるとともに、 学年・年次ごとの流 れに押し流されず、 体系的に修得するこ とで、学位授与方針 の要件②に示される 資質・能力に磨きを かけることができる。	3 本方針の教育課程 の要件①と②に鑑み た科目群を講義、演 習、実習、実務等の 方法で体系的に修得 することにより、立 学の本質を把握し、 生涯にわたって主体 的に学び、社会にお ける様々な課題を受 け入れることができる ようにする。具体的 には、他者との協同 的に関わり、課題に 取り組むことができ、 卒業後も、広い視野 と国際的な視点から 自立的に育み、目ま ぐるしく変化する状 況に柔軟に対応し、 正しく社会貢献で きるようにする。		4 学修成果に 対する厳格な 評価と単位認 定を行うこと により、各学 生の学修計画 に合った学修 を進めら れるように する。		
																	学 部 ・ 学 科	学 年
総合基礎部門			TZ10001 英語コミュニケーションⅠ	TZ	1	0	0	01	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
			TZ10002 英語コミュニケーションⅡ	TZ	1	0	0	02	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
			TZ20001 英語コミュニケーションⅢ	TZ	2	0	0	01	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
			TZ20002 英語コミュニケーションⅣ	TZ	2	0	0	02	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
			TZ30001 プラクティカル・イングリッシュⅠ	TZ	3	0	0	01	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ30002 プラクティカル・イングリッシュⅡ	TZ	3	0	0	02	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10003 ドイツ語Ⅰ	TZ	1	0	0	03	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10004 ドイツ語Ⅱ	TZ	1	0	0	04	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20003 ドイツ語Ⅲ	TZ	2	0	0	03	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20004 ドイツ語Ⅳ	TZ	2	0	0	04	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10005 フランス語Ⅰ	TZ	1	0	0	05	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10006 フランス語Ⅱ	TZ	1	0	0	06	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20005 フランス語Ⅲ	TZ	2	0	0	05	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20006 フランス語Ⅳ	TZ	2	0	0	06	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10007 中国語Ⅰ	TZ	1	0	0	07	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10008 中国語Ⅱ	TZ	1	0	0	08	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20007 中国語Ⅲ	TZ	2	0	0	07	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20008 中国語Ⅳ	TZ	2	0	0	08	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10009 体育科学Ⅰ	TZ	1	0	0	09	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10010 体育科学Ⅱ	TZ	1	0	0	10	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20009 体育科学Ⅲ	TZ	2	0	0	09	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20010 体育科学Ⅳ	TZ	2	0	0	10	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10011 人文科学基礎Ⅰ	TZ	1	0	0	11	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10012 人文科学基礎Ⅱ	TZ	1	0	0	12	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10013 社会科学基礎Ⅰ	TZ	1	0	0	13	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10014 社会科学基礎Ⅱ	TZ	1	0	0	14	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20011 アジア文化論Ⅰ	TZ	2	0	0	11	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20012 アジア文化論Ⅱ	TZ	2	0	0	12	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20013 欧米文化論Ⅰ	TZ	2	0	0	13	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20014 欧米文化論Ⅱ	TZ	2	0	0	14	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20003 国際関係論	TZ	3	0	0	03	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ30004 文学	TZ	3	0	0	04	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ30005 日本国憲法	TZ	3	0	0	05	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ30006 国際経済論	TZ	3	0	0	06	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ30007 心理学	TZ	3	0	0	07	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10015 基礎ゼミナールⅠ	TZ	1	0	0	15	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ10016 基礎ゼミナールⅡ	TZ	1	0	0	16	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ20008 職業指導論	TZ	2	0	0	08	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ11001 微分積分Ⅰ	TZ	1	1	0	01	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ11002 微分積分Ⅱ	TZ	1	1	0	02	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ11003 線形代数Ⅰ	TZ	1	1	0	03	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ11004 線形代数Ⅱ	TZ	1	1	0	04	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ11005 物理学Ⅰ	TZ	1	1	0	05	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ11006 物理学Ⅱ	TZ	1	1	0	06	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
			TZ11007 物理学演習	TZ	1	1	0	07	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
TZ11008 物理学実験Ⅰ	TZ	1	1	0	08	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11009 物理学実験Ⅱ	TZ	1	1	0	09	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11010 化学Ⅰ	TZ	1	1	0	10	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11011 化学Ⅱ	TZ	1	1	0	11	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11012 化学実験Ⅰ	TZ	1	1	0	12	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11013 化学実験Ⅱ	TZ	1	1	0	13	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21001 地学Ⅰ	TZ	2	1	0	01	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21002 地学Ⅱ	TZ	2	1	0	02	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21003 地学実験Ⅰ	TZ	2	1	0	03	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21004 地学実験Ⅱ	TZ	2	1	0	04	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11014 生物学	TZ	1	1	0	14	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21005 生物学実験	TZ	2	1	0	05	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11015 理工学概論	TZ	1	1	0	15	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21006 技術者倫理	TZ	2	1	0	06	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11016 コンピュータリテラシー	TZ	1	1	0	16	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ31001 データサイエンス・AI入門	TZ	3	1	0	01	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11017 数学基礎演習Ⅰ	TZ	1	1	0	17	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11018 数学基礎演習Ⅱ	TZ	1	1	0	18	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11019 物理学基礎演習Ⅰ	TZ	1	1	0	19	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11020 物理学基礎演習Ⅱ	TZ	1	1	0	20	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11021 化学基礎演習Ⅰ	TZ	1	1	0	21	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11022 化学基礎演習Ⅱ	TZ	1	1	0	22	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11023 英語基礎演習Ⅰ	TZ	1	1	0	23	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11024 英語基礎演習Ⅱ	TZ	1	1	0	24	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11011 応用数学Ⅰ	TZ	1	1	1	01	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11012 応用数学Ⅱ	TZ	1	1	1	02	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21110 応用数学Ⅲ	TZ	2	1	1	10	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11014 電磁気学Ⅰおよび演習	TZ	1	1	1	04	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21101 電磁気学Ⅱおよび演習	TZ	2	1	1	01	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11015 工業力学	TZ	1	1	1	05	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21102 材料力学Ⅰおよび演習	TZ	2	1	1	02	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21103 材料力学Ⅱおよび演習	TZ	2	1	1	03	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21104 量子力学Ⅰおよび演習	TZ	2	1	1	04	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21105 量子力学Ⅱおよび演習	TZ	2	1	1	05	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21106 物性論Ⅰおよび演習	TZ	2	1	1	06	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21107 物性論Ⅱおよび演習	TZ	2	1	1	07	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21108 熱力学	TZ	2	1	1	08	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ21109 統計力学	TZ	2	1	1	09	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ11110 製図基礎	TZ	1	1	1	10	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
TZ31001 医学工学	TZ	3																

部門 (教養・専門)	領域	ナンバリング コード	授業科目	ナンバリング構成				学位授与方針			教育課程編成方針				備考		
				学部・学科	学年	部門 (教養・専門)	領域	科目 番号	①幅広い教養 と語学力による 広い視野と国際 的倫理観による 社会の持続発展 に資する行動 と他者との協 同的な振る舞 いを見極める	②材料開発に 必要な科学、工 学、技術の基 本事項および 社会における 諸問題の解決 のために活用 する	③生涯にわたり 主体的に学び、 自立して探求す る	1 教養教育課程で は、人文・社会・語 学、体育等の科目 からなる教養教育 科目群を体系的に 編成する。講義、演 習、実習、実技等 の多彩な授業実施 方法を準備すること で、学生は、様々な 価値観に触れ、国 際的な視野を涵養 し、物事を多角的に とらえる資質・能力 を身につけることが できる。さらに持続 的な社会発展に向 け行動し、協同的な 貢献をできるように する。	2 専門教育課程では、は じめに、数学、物理 学、化学、情報技術 、技術者倫理等から なる理工学の基礎 科目群を重点的に修 得し、続いて、応用 数学、電磁気学、材 料力学等の導入科目 群に入門し、最終的 に、それらの専修科 目群で応用力を身に つける。一連の科目 は、授業実施方法と して、講義、演習、 実験、実習などの最 適な形態で行われ るとともに、学年年 次別の流れに対し 縦横に渡り有機的 につながり、体系化 されることで、学位 授与方針の要件②に 示される資質・能力 に磨きをかけること ができる。	3 本方針の教育課程 の要件①と②に 紐づく科目群を講 義、演習、実習、 実習等の方法で能 動的に学び、修すこ とにより、立派な学 生としての精神を 涵養し、社会にお ける様々な課題に 主体的に取り組む ことができるように する。具体的には、 他者の立場を理解 しながら協同的に 取り組むことができ 、卒業後も、広い 視野と国際的観点 を自立的に育み、 自ら課題を解決す る状況に機敏に 対応し、正しく社会 に貢献できるように する。		4 学修成果に対する 厳格な成績評価と 単位認定を行うと ともに、学修行動 調査や GPA、修得 単位数等にもとづ き、継続して行う ことにより、各学 生の得点範囲に 応じた学修を進め られるようにする。	
材料評価・解析		TZ31407	機械加工	TZ	3	1	4	07		◎			◎				
		TZ31408	溶接加工	TZ	3	1	4	08		◎			◎				
		TZ31409	機械要素	TZ	3	1	4	09		◎			◎				
		TZ31410	機械設計・製図	TZ	3	1	4	10		◎			◎				
		TZ31601	エレクトロニクス材料分析・評価法	TZ	3	1	6	01		◎			◎				
		TZ31602	機械材料分析・評価法	TZ	3	1	6	02		◎			◎				
		TZ31603	分析化学	TZ	3	1	6	03		◎			◎				
	共通		TZ11701	材料機能工学概論	TZ	1	1	7	01	◎				◎	◎		
			TZ21701	科学技術リテラシー	TZ	2	1	7	01		◎			◎	◎		
			TZ21702	材料機能工学実験Ⅰ	TZ	2	1	7	02		◎			◎	◎		
			TZ31701	材料機能工学実験Ⅱ	TZ	3	1	7	01		◎			◎	◎		
			TZ31702	材料機能工学実験Ⅲ	TZ	3	1	7	02		◎			◎	◎		
		TZ31703	材料機能ゼミナール	TZ	3	1	7	03		◎			◎	◎			
		TZ41704	先端技術管理	TZ	4	1	7	04		◎			◎	◎			
その他		TZ12001	データサイエンス・AI応用基礎Ⅰ	TZ	1	2	0	01		◎			◎	◎			
		TZ22001	データサイエンス・AI応用基礎Ⅱ	TZ	2	2	0	01		◎			◎	◎			